

株式会社ツルハ（東証一部）による株式交換方式での株式会社リバースの100%子会社化

（合意契約締結時期） 2001年8月

（当社の立場） 双方企業への提案と双方からの依頼による仲介

（案件の意義）

ドラッグストア大手のツルハは、日本初の本格的なドラッグストアのナショナルチェーン構築を目指し、積極的な多店舗展開を図っているが、東京都内を含む関東地方への本格的出店を課題としていた。一方、リバースは、大手チェーンを中心とする合従連衡がますます盛んになると予想されるドラッグストア業界において、単独での事業発展の将来性を考慮していた。このような両社の意向が合致し、株式交換契約を締結。ツルハは関東地方への本格的進出を果たし、リバースはツルハグループの一員として発展していく道を選択することとなった。